

たかっな

発行責任者 石井 良治
平成27年10月28日(水)

交流をしよう 体験してみよう

～新村音頭をマスターしよう～ ～ロープしばり名人になろう～

「地域との交流 第2弾」がスタートしました。まずは1学年。1・2組は新村公民館で福祉広場のみなさんと昔の遊びで楽しんだり、新村音頭を教えていただいて一緒に踊ったりしました。

3組は島立公民館でロープを使った様々なしばり方を教えてもらいました。



おばあちゃんが、お手玉で、すごい技を見せてくれました。

(生徒) 新村音頭や昔からある遊びなどいろいろ教えてもらっているうちに、地域の人たちと楽しく遊べたり、自然とうちとけあたりできました。

(生徒) 縄のしばり方は難しくてなかなか上手いかなかったけど、分かりやすく教えてもらえて、最後はしっかりしばれてうれしかったです。いい交流ができました。

(地域の方から) みんな可愛かった。またやりたいね。文化祭に向けて練習してきた合唱は素晴らしくて感激しました。

(学年職員) 交流会では学校では見せない緊張した顔、できたことに満足そうな顔、何より地域の皆さんと話す時のとびきりの笑顔が印象に残りました。地域のことを知る、地域のものを知る、地域の人を知る大切な機会となりました。

チーム若鷹運営委員会 応援ありがとうございます

第2回チーム若鷹運営委員会が開催されました。日頃から生徒や学校を応援してくださる皆さんに今後の活動内容や運営方針についてご意見をいただきました。安全指導面では、学校・PTA・地域で協力して指導をしていく必要性や、学習支援では、夏休みの学習相談に引き続き、大学生に協力してもらえらることなどが確認されました。



第2回チーム若鷹運営委員会の様子

<これまでの活動>

- サルビア園の土づくり
- 本の読み聞かせ
- 第1回地域との交流
- 交通安全指導
- 夏休み学習相談
- 第2回地域との交流 など

<これからの活動>

- 第2回地域との交流(2・3年)
- 芝沢お話の会による読み聞かせ
- 部活支援(陶芸教室や粘土クラブのみなさん) など

リベンジ燕岳

木曽駒ヶ岳へ

台風15号による悪天候のため中止になった2学年の燕岳登山。その代替として、中央アルプス木曽駒ヶ岳(2956m)に行ってきました。

天気は快晴！紅葉は最高！絶好の登山日和でしたが、山頂は冬支度が始まっていて、所々に雪が見えました。

風も冷たく、当日の予定通り「東越浄土」まで登りました。登り切ると、富士山や御嶽山、伊那谷や木曽谷がくっきり見えて、心に残る思い出を作ることができました。

天気がすごく良くても山の上ではとっても寒い風が吹いていた。10月の山はこんなに寒いんだな。



宝剣山荘周辺 景色は最高！お弁当も最高！

PTA講演会へぜひお越しください

<日 時> 平成27年11月6日(金) 13:50~14:50

<会 場> 高綱中学校 体育館
※スリッパ等上履きをご持参ください。

どなたでも参加
できます

<演 題> 「こうして僕是世界を変えるために一歩を踏み出した」
～子どもたちと一緒に、平和のために自分ができることを考えてみませんか～

<講 師> おにまる まさや
鬼丸 昌也さん

認定NPO法人テラ・ルネッサンス理事・創設者

1979年 福岡県生まれ 立命館大学法学部卒

2001年、初めてカンボジアを訪れ、地雷被害の現状を知り、「すべての活動は『伝える』ことから」と講演活動始める。大学在学中に「全ての生命が安心して生活できる社会の実現」をめざす「テラ・ルネッサンス」設立。2002年、(社)日本青年会議所人間力大賞受賞。

地雷、子ども兵や平和問題を伝える講演活動は、学校・企業・行政などで年100回以上。

世界には、毎日3万人近い子どもたちが栄養失調で命を落としています。

世界には、6000万個ともいわれる地雷が埋設され、たくさんの方の手足や命を奪っています。

世界では、25万人以上の子どもたちが兵士として戦わされています。

そんな世界の現実を知り、自分の力で変えられないかと、世界に一歩を踏み出し、ご活躍されている鬼丸昌也さんをお招きし、「全ての生命が安心して生活できる社会の実現」にむけて一人ひとりができることを考えます。

